令和８年８月４日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

資料５－２

# 令和７年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

# 【陶町明日に向って　街づくり推進協議会】

●実績の概要

| | |
|---|---|
| 事業数 | ４事業 |
| 事業費総額<br>（決算時） | １，２６９，２１８円 |
| 交付金決定額<br>（うち加算額） | １，０３３，０００円<br>（０円） |
| 交付金決算額 | １，０３３，０００円 |
| 交付金返還額 | ０円 |

●添付資料


・実績報告書※各事業の実績書の前に当初の計画書を添付　Ｐ１　～Ｐ１７
・事後評価調書　Ｐ１８～Ｐ２１
・参考写真
（令和７年度夢づくり地域交付金事業の様子）　Ｐ２２～Ｐ２３

様式第８号（第１１条第１項関係）

令和　８年４月２８日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市陶町猿爪４０５番地の１
名称：陶町明日に向って街づくり推進協議会
代表者氏名：会長　伊藤　弘典　　㊞

# 夢づくり地域交付金実績報告書

令和７年４月３０日付瑞浪市指令第５４号の８で交付決定された夢づくり地域交付金の事業計画について、瑞浪市夢づくり地域交付金交付規則第１１条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．実績書（様式第９号）

| 事　業　名 |
|---|
| 交流人口拡大事業 |
| 文化振興事業 |
| 環境美化事業 |
| 防災減災セーフティーネット事業 |
| （　　）基金積立事業 |

２．活動記録等の資料（写真等）
３．帳簿の写し（監事の記名・押印のあるもの）
４．通帳の写し
５．契約書の写し（１件の支払額が５０万円を超える場合に限る。）
６．備品購入、業者選定等の選定委員会等の会議録（ステップアップ事業）

注１）不要な文字は抹消すること。
注２）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第２号（第６条関係）

# 令和7年度　事業計画書　（案）

１　事業名

交流人口拡大事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

陶町の人口が、令和７年２月１日現在、約２，７００人弱となりました。毎年１００人ほど減少し、歯止めがかからないのが現状です。町民はもとより街づくりスタッフも高齢化し、新しいスタッフ募集もままならず、危機的状況になっています。人材・予算が無い中で、地域に密着した行事を選別し、町民の意向を大切にしながら魅力ある陶町にしたく事業を開催します。
若い人に参画してもらえるように、かつ他地域から移住してもらえるような魅力ある情報を発信していきます。

☆活動事業
すえっこ活動　→　町内・他地区のまつり・イベント出動
陶子連追跡ハイク、各地地域祭り、陶町文化祭、陶与左衛門窯祭り
ふれあい広場、どんど焼き　に協賛
各種広報活動

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

陶子連追跡ハイク：80人　陶与左衛門窯祭り：400人　陶町文化祭：200人
ふれあい広場：300人　どんど焼き:100人

４　事業に要する経費（総事業費）

561,000　円

５　交付金申請額

480,000　円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

様式第９号（第１１条第１項関係）

# 実績書

１　事業名

交流人口拡大事業

２　活動報告（活動内容等）

世界一の美濃焼こま犬、茶壷、与左衛門窯などの陶町の観光資源を有効に活用し、交流人口をもっと増やすように陶町観光マップなどを利用し、又町民の意向にそったイベントにも参加して他団体とも協力し、町内外に魅力ある陶町をアピールしてきました。　「すえっこ」活動を通して町内外の小さなお子さんから大人までふれあいの拠点を多く持って陶町のPRが出来ました。
①ホームページの管理　②広報紙発行（3回）③陶与左衛門窯焼成等　④どんど焼きお手伝い　⑤ふれあい広場お手伝い　⑥町内祭り、陶町文化祭協力　⑦すえっこ活動

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

陶与左衛門窯焼成・まつり：664人
陶町文化祭：500人
ふれあい広場：280人
陶一周駅伝：1,000人
どんど焼き：115人
すえっこ活動：年間11回出動

４　事業に要した経費（総事業費）

522,540　円

５　夢づくり地域交付金充当額

480,000　円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

| 実施時期 | 活動の内容 | 経費の内容 | |
|---|---|---|---|
| | | 決算科目 | 金額 |
| 通年 | ホームページの管理 | 通信費等 | 36,950 |
| | すえっこくん活動 | 手数料等<br>消耗品費<br>旅費 | 1,242 |
| | すえっこグッズ試作 | 備品費 | 75,862 |
| 4月 | イベント出店用腸内検査 | 手数料等 | 8,325 |
| 5月 | | | |
| 6月 | 登山道整備 | 食料費 | 1,737 |
| | | 消耗品費 | 3,398 |
| | 広報紙発行（1号） | 印刷費 | 6,033 |
| 7月 | 水上祇園祭 | 光熱水費 | 0 |
| | 大川祇園祭 | 光熱水費 | 30,220 |
| | 掲示板 | 備品費 | 23,750 |
| 8月 | 陶与左衛門窯焼成（松の木薪代） | 光熱水費 | 120,000 |
| | 猿爪区夏まつり | 光熱水費 | 5,805 |
| 9月 | 陶与左衛門窯焼成チラシ印刷 | 印刷費 | 63,800 |
| | 陶与左衛門焼成等参加 | | |
| 10月 | 陶町文化祭 | 消耗品費 | 2,457 |
| 11月 | 備品収納用ケース | 消耗品費 | 14,517 |
| | ふれあい広場 | | |
| 12月 | | | |
| 1月 | どんど焼き餅焼き材料 | 消耗品費 | 28,031 |
| | 広報紙発行（2号） | 印刷費 | 6,033 |
| 2月 | | | |
| 3月 | アプリケーションSUE発行 | 印刷費 | 94,380 |
| 合計 | | | 522,540 |

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

| 内　　容 | 本年度予算額 | 本年度実績額 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 夢づくり地域交付金 | 480,000 | 480,000 | |
| 自主財源 | 81,000 | 42,540 | |
| その他（　　） | | | |
| | | | |
| 合　　計 | 561,000 | 522,540 | |

（2）支出の部

（単位：円）

| 事　　項 | | 支出内容 | 本年度予算額 | 本年度実績額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 経費区分 | 活動の内容 | | | | |
| すえっこ活動 | イベント参加等 | 旅費 | 50,000 | 1,242 | |
| | | 手数料等 | | | |
| | | 消耗品費 | | | |
| | すえっこグッズ開発試作 | 備品費 | 50,000 | 75,862 | |
| 小計 | | | 100,000 | 77,104 | |
| イベント開催時協力費 | 腸内検査費用 | 手数料等 | 8,000 | 8,325 | |
| | 各区夏まつり・祇園祭 | 光熱水費 | 30,000 | 36,025 | |
| | 陶町文化祭 | 光熱水費 | 15,000 | 2,457 | |
| | ふれあい広場 | | | | |
| | 備品収納用ケース | 消耗品費 | 0 | 14,517 | |
| | どんど焼き | 消耗品費 | 25,000 | 28,031 | |
| 小計 | | | 78,000 | 89,355 | |
| 広報啓発費 | ホームページ管理費他 | 通信費等 | 40,000 | 36,950 | |
| | 広報紙発行 | 印刷費 | 92,000 | 106,446 | |
| | 掲示板作成 | 原材料費 | 60,000 | 23,750 | |
| 小計 | | | 192,000 | 167,146 | |
| 陶与左衛門窯祭り | ポスター、チラシ | 印刷費 | 60,000 | 63,800 | 焼成用ポスター |
| | 新聞折込料 | 手数料等 | 6,000 | 0 | |
| | 焼成用松の木薪代 | 光熱水費 | 120,000 | 120,000 | |
| 小計 | | | 186,000 | 183,800 | |
| 登山道整備費 | 登山道整備 | 食料費 | 1,500 | 1,737 | |
| | | 消耗品費 | 3,500 | 3,398 | |
| 小計 | | | 5,000 | 5,135 | |
| 合　　計 | | | 561,000 | 522,540 | |

様式第２号（第６条関係）

# 令和7年度　事業計画書　　（案）

１　事業名

| |
|---|
| 文化振興事業 |

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

・「陶町あ・うん落語会」
隔年行事として開催。町内では町内でプロのパフォーマンスや演芸を目にする機会が少ないため、子どもから高齢者までが楽しめるような演目の芸術鑑賞ができる機会とし、文化芸術に触れる機会を設けている。目の前で生の演芸を見ることで日本の話芸である落語を楽しんでもらいたい。
恒例イベントとして文化芸術の催し物を開催し、地域文化として根付かせ、地域住民に楽しんでもらえるような活動を目的としている。

・「中馬街道整備事業」「陶町の歴史散策マップ」
過去に市役所スポーツ文化課が制作した「陶町の歴史散策マップ」をもとに掲載内容を検討し再制作をする。陶町の中馬街道を中心に、町内の史跡や旧跡に特化した地図は、陶町の歴史を知り史跡を残すためにも重要と考え再制作をしたい。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

・陶町あ・うん落語会…来場者80名

４　事業に要する経費（総事業費）

460,000　円

５　交付金申請額

350,000　円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

様式第９号（第１１条第１項関係）

# 実績書

１　事業名

文化振興事業

２　活動報告（活動内容等）

・陶町歴史散策マップ改訂・作製
　過去に“みずなみかたりべの会”が作製した「陶町歴史散策マップ」の内容を見直し、画像の差し替え・史跡の追加や表記の修正を行った。従来掲載されている史跡の有無の確認、新たに掲載できる史跡や解説などを追加した。令和６年度に作製した「陶町観光マップ」と併せて陶町の魅力を知ってもらえるツールとして活用できる。
・中馬街道整備作業(5月～)
・陶小児童との中馬街道探索(11月)…陶小児童6年生の皆さんと一緒に陶町内の中馬街道を巡り、街づくりスタッフが石仏や信仰を説明。陶の歴史や文化を知ってもらう機会となった。
・陶町あ・うん落語会(12月)…来場者数56名。出演者:落語芸術協会所属噺家等3名。落語だけでなく、真打からの落語に関する解説、紙切りなどを交えた演芸を楽しんでもらった。目の前で聞く生の落語は迫力があり、噺家の巧みな話術に観客は引き込まれ、会場にはたくさんの笑い声が広がった。アンケートには「毎年開催してほしい」「楽しかった」とあり、好評だった。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

・陶小児童との中馬街道探索(11月)…児童10名、教員2名、街づくり関係者…2名
・陶町あ・うん落語会(12月)…来場者56人
・陶町歴史散策マップ(3月完成)…1,000部作製(仕様:A2ハッ折してA5サイズ両面カラー)

４　事業に要した経費（総事業費）

452,930　円

５　夢づくり地域交付金充当額

350,000　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

| 実施時期 | 活動の内容 | 経費の内容 | |
|---|---|---|---|
| | | 決算科目 | 金額 |
| ４月 | | | |
| ５月 | | | |
| ６月 | | | |
| ７月 | | | |
| ８月 | | | |
| ９月 | 陶町あ・うん落語会<br>・チラシ、ポスター印刷代 | 印刷費 | 40,095 |
| １０月 | | | |
| １１月 | 中馬街道　陶小児童との探索<br>・配布資料　印刷代<br>中馬街道整備作業<br>・整備協力者飲料<br>陶町　あ・うん落語会<br>・入場券印刷代<br>・チラシ新聞折込料 | 印刷費<br><br>食糧費<br><br>印刷費<br>手数料等 | 2,600<br><br>1,244<br><br>1,040<br>2,992 |
| １２月 | 陶町　あ・うん落語会<br>・出演料<br>・出演料　振込手数料<br>・入場券用用紙　他<br>・出演者用ケータリング<br>・謝礼(駐車場借用)<br>・駐車場係員帽子クリーニング代 | <br>報償費<br>手数料等<br>消耗品費<br>食糧費<br>報償費<br>委託料 | <br>300,000<br>550<br>660<br>6,274<br>1,382<br>990 |
| １月 | | | |
| ２月 | | | |
| ３月 | 中馬街道整備作業<br>・草刈り用　燃料<br>陶町歴史探索マップ | 光熱水費<br>印刷費 | 4,133<br>90,970 |
| 合計 | | | 452,930 |

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

| 内　　容 | 本年度<br>予算額 | 本年度<br>実績額 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 夢づくり地域交付金 | 350,000 | 350,000 | |
| 自主財源 | 30,000 | 47,930 | |
| その他（　あ・うん落語会　） | 80,000 | 55,000 | |
| | | | |
| 合　　計 | 460,000 | 452,930 | |

（2）支出の部

（単位：円）

| 事　　項 | | 支出内容 | 本年度<br>予算額 | 本年度<br>実績額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 経費区分 | 活動の内容 | | | | |
| 中馬街道整備作業 | 草刈り用　燃料 | 光熱水費 | 2,000 | 4,133 | |
| | 案内看板清掃用消耗品 | 消耗品費 | 2,000 | | |
| | 整備協力者用飲料 | 食料費 | 2,000 | 1,244 | |
| | | | 6,000 | 5,377 | |
| 陶町の<br>歴史散策マップ | 校正・印刷費 | 印刷費 | 91,000 | 90,970 | |
| | | | 91,000 | 90,970 | |
| 中馬街道<br>陶小児童との探索 | 配付資料　印刷代 | 印刷費 | 4,000 | 2,600 | |
| | | | 4,000 | 2,600 | |
| 陶町<br>あ・うん落語会 | 出演料 | 報償費 | 300,000 | 300,000 | |
| | 入場券用用紙　他 | 消耗品費 | 4,000 | 660 | |
| | 出演者用　ケータリング | 食料費 | 8,000 | 6,274 | |
| | チラシ、ポスター印刷代 | 印刷費 | 41,000 | 40,095 | |
| | 入場券　印刷代 | 印刷費 | 1,000 | 1,040 | |
| | 出演料　振込手数料 | 手数料等 | 1,000 | 550 | |
| | チラシ新聞折込料 | 手数料等 | 4,000 | 2,992 | |
| | 駐車場係用帽子クリーニング代 | 委託料 | － | 990 | |
| | 謝礼(駐車場借用) | 報償費 | － | 1,382 | |
| | | | 359,000 | 353,983 | |
| 合　　計 | | | 460,000 | 452,930 | |

様式第２号（第６条関係）

# 令和7年度　事業計画書　　（案）

１　事業名

| |
|---|
| 環境美化事業 |

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

| |
|---|
| 生活環境部会が中心となって、町内の皆さんと一緒に、ポット移植して咲かせた花（マリーゴールド、ビオラ他）を、陶町内の公共施設、長寿会、交通安全協会と町民に配布。それぞれで大切に育てていただいた花で町内を飾り、美化の啓発につなげることを目的とした活動を行います。 |

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

| |
|---|
| ポット移植、配布作業参加者：１５０人<br><br>陶町内の公共施設、長寿会、交通安全協会と協力し、町内に花を植えることにより、町内の皆さんの心の潤い、環境美化の意識向上につながる活動を行います。 |

４　事業に要する経費（総事業費）

247,000　円

５　交付金申請額

170,000　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

様式第９号（第１１条第１項関係）

# 実績書

１　事業名

環境美化事業

２　活動報告（活動内容等）

夏花、冬花の苗の栽培及び配布
【配布先】
陶小学校、陶こども園、陶宅老所いちにのさん、陶児童館、消防署陶分署、どんぐり工
交通安全協会陶分会女性部会、東町２丁目町内会、水上第２長寿クラブ、大川葉桜会
こま犬の里ふれあい協議会、陶与左衛門窯、サニーヒルズみずなみ、陶公民館ほか
町民希望者に、陶コミにて配布

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

夏花、冬花の苗の栽培及び配布
　約130人参加、15団体と町民希望者約250人に配布
配布数
　夏花　マリーゴールド　1,044本、ベゴニア　2,052本、計3,096本
　冬花　ビオラ　2,832本

４　事業に要した経費（総事業費）

238,438　円

５　夢づくり地域交付金充当額

170,000　円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

| 実施時期 | 活動の内容 | 経費の内容 | |
|---|---|---|---|
| | | 決算科目 | 金額 |
| ４月 | | | |
| ５月 | 夏花ポット移植<br>散水用ポンプ購入 | 食料費<br>消耗品費<br>備品費 | 2,600<br>55,083<br>55,000 |
| ６月 | 夏花配布<br>ハウス周辺草刈り | | |
| ７月 | ハウス周辺草刈り | | |
| ８月 | ハウス周辺草刈り | | |
| ９月 | 冬花ポット移植<br>ハウス周辺草刈り | 食料費<br>消耗品費 | 2,400<br>81,973 |
| １０月 | 冬花配布 | | |
| １１月 | | | |
| １２月 | ポット移植用培養土代・ポリ鉢 | 消耗品費 | 41,382 |
| １月 | | | |
| ２月 | | | |
| ３月 | | | |
| 合計 | | | 238,438 |

８収支実績

（１）収入の部

（単位：円）

| 内　　容 | 本年度<br>予算額 | 本年度<br>実績額 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 夢づくり地域交付金 | 170,000 | 170,000 | |
| 自主財源 | 77,000 | 68,438 | |
| その他（　　） | | | |
| | | | |
| 合　　計 | 247,000 | 238,438 | |

（２）支出の部

（単位：円）

| 事　　項 | | 支出内容 | 本年度<br>予算額 | 本年度<br>実績額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 経費区分 | 活動の内容 | | | | |
| 夏・冬花の苗の栽培及び及び配布 | 花の苗 | 消耗品費 | 104,000 | 91,905 | |
| | 培土 | 消耗品費 | 60,000 | 64,170 | |
| | 苗育成用具 | 消耗品費 | 20,000 | 22,363 | |
| | 草刈り、散水ポンプ燃料代 | 光熱水費 | 4,000 | 0 | |
| | 散水ポンプ | 備品費 | 55,000 | 55,000 | |
| | 作業時飲み物代 | 食料費 | 4,000 | 5,000 | |
| 合　　計 | | | 247,000 | 238,438 | |

様式第２号（第６条関係）

# 令和７年度　　事業計画書（案）

１　事業名

防災減災セーフティーネット事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

近年、各地で多発する地震や集中豪雨、大規模な火災では自力での避難が難しく、高齢者や体の不自由な方への被害が集中している。陶町も年々高齢化が進んでいるため、安心、安全に暮らせるために、減災事前準備（家族や近隣との連絡手段の確保・避難先・備蓄品など）
生存のための技術獲得（AED講習・パッククッキング・防災体験隊など）
の向上につなげる。

◎小学生を対象に防災・減災教室の実施。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

☆防災・減災ステップアップ教室の開催・・・地区の要望に合わせた内容で実施
（参加見込人数　１教室：３０人）

●自主防災組織の避難訓練
●自助・救助：初級応急救急処置法・ＡＥＤ操作方法
●防災備品の点検と使用方法などの勉強会
●ＧＩＳ（ｅコミマップ）を活用した防災情報発信とデータ更新

４　事業に要する経費（総事業費）

61,000　円

５　交付金申請額

33,000　円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

様式第９号（第１１条第１項関係）

# 実績書

１　事業名

防災減災セーフティーネット事業

２　活動報告（活動内容等）

例年行っている小学生を対象とした防災教室を令和７年度も同様に開催したほか、陶町民の皆様に向けて、ＡＥＤと心臓マッサージ講習会を開催しました。また陶子連の皆様にご協力いただき、大川地区の小学生と一緒に通学路などの危険箇所を確認する「ぼうさい探検隊」の活動を行いました。

町民の皆様の防災意識向上を図るため、４月と９月に陶公民館にて防災グッズの展示を行いました。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

【９月２２日】防災教室・避難について：陶公民館体育室…参加人数１７人うち４年生児童１０人

【１０月１９日】通学路等危険箇所の調査「ぼうさい探検隊」：大川地区…１６人うち親子参加７人

【１１月８日】AEDと心臓マッサージ講習：大川区公民館…参加人数２１人

【１２月４日】防災教室・４７災害経験談講話：陶小学校…参加人数１９人うち４年生児童１０人

【４月・９月】防災グッズ展示：陶公民館

４　事業に要した経費（総事業費）

55,310　円

５　夢づくり地域交付金充当額

33,000　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

| 実施時期 | 活動の内容 | 経費の内容 | |
|---|---|---|---|
| | | 決算科目 | 金額 |
| 通年 | 減災啓発活動（町内独居高齢者）<br>GIS防災情報マップ管理と活用会議 | 消耗品費 | 0 |
| ４月 | 防災グッズ展示（街づくり総会） | | 0 |
| ５月 | | | |
| ６月 | | | |
| ７月 | レスキューストックヤードRSY年会費 | 手数料等 | 10,203 |
| ８月 | 危険箇所調査 | 印刷費 | 2,160 |
| ９月 | 防災グッズ展示（陶公民館）<br>陶小学校防災教室（避難について） | 印刷費 | 3,200 |
| １０月 | 通学路等危険箇所の調査<br>「ぼうさい探検隊」 | 食料費 | 9,623 |
| １１月 | AEDと心臓マッサージ講習会 | 消耗品費 | 1,864 |
| １２月 | 陶小学校防災教室（４７災害について） | | |
| １月 | 防災啓発用具 | 消耗品費 | 28,260 |
| ２月 | | | |
| ３月 | | | |
| 合計 | | | 55,310 |

## 8　収支実績

（１）収入の部

（単位：円）

| 内　　容 | 本年度<br>予算額 | 本年度<br>実績額 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 夢づくり地域交付金 | 33,000 | 33,000 | |
| 自主財源 | 28,000 | 22,310 | |
| その他（　　） | | | |
| | | | |
| 合　　計 | 61,000 | 55,310 | |

（２）支出の部

（単位：円）

| 事　　項 | | 支出内容 | 本年度<br>予算額 | 執行額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 経費区分 | 活動の内容 | | | | |
| 情報提供 | レスキューストック<br>ヤード年会費 | 手数料等 | 11,000 | 10,203 | |
| 小計 | | | 11,000 | 10,203 | |
| 防災教室 | GIS防災情報<br>マップ管理 | 消耗品費 | 5,000 | 0 | |
| 小計 | | | 5,000 | 0 | |
| 防災訓練 | ぼうさい探検隊 | 印刷費 | 20,000 | 9,623 | |
| | 危険箇所調査 | 印刷費 | 5,000 | 2,160 | |
| | 災害時の写真 | 印刷費 | 5,000 | 0 | |
| | ＡＥＤ講習会 | 食料費 | 5,000 | 1,864 | |
| | 防災啓発用具 | 消耗品費 | 0 | 28,260 | |
| 小計 | | | 35,000 | 41,907 | |
| 陶小学校<br>防災教室 | 防災教室資料 | 印刷費 | 10,000 | 3,200 | |
| 小計 | | | 10,000 | 3,200 | |
| 合　　計 | | | 61,000 | 55,310 | |

# 夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　陶　地区

事業番号　1

事業名　交流人口拡大　事業

| 評価項目 | | 評価項目に対する各まちづくり事業の状況 | | 評価点数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 住民総意の事業立案 | 5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。<br>4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。<br>1 意見の聞き取りを実施しなかった。 | | 4 |
| 2 | 成果目標の達成度 | 成果目標 | ・陶子連追跡ハイク:80人　・どんど焼き:100人　・陶与左衛門窯焼成・まつり:400人<br>・陶町文化祭:200人　・ふれあい広場:300人　・すえっこ活動:年回11回出動 | 4 |
| | | 実績値 | ・どんど焼き:115人　・陶一周駅伝:1,000人　・陶町文化祭:500人<br>・陶与左衛門窯焼成・まつり:664人　・ふれあい広場:280人<br>・すえっこ活動:年間11回出動 | |
| | | 達成度 | 5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上)<br>4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%)<br>3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%)<br>2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。<br>1 上記以外 | |
| 3 | まちづくり組織の強化 | 5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。<br>4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。<br>3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。<br>2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。<br>1 上記以外 | | 4 |
| 4 | 地域の課題解決 | 課題の内容 | 人口減少に対する対策<br>与左衛門窯焼成技術指導後継者の育成<br>町外・市外への情報発信 | 3 |
| | | 課題の解決状況 | 5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。<br>4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。<br>3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。<br>2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する)<br>1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し) | |
| 5 | 効果的な予算執行 | 5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。<br>4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。<br>3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。<br>2 あまり効果がなかった<br>1 まったく効果がなかった。 | | 4 |
| 6 | 地域のコミュニティ強化 | 5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。<br>4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。<br>3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。<br>2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。<br>1 上記以外 | | 4 |
| 合計点 | | | | 23 |
| 今後の事業展開の方向性 | | 1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止 | | |
| 意見・感想など | | 組織の硬直化を避ける為、若返りを望む。 | | |

# 夢づくり地域交付金事業事後評価調書

| | |
|---|---|
| 地区名 | 陶　地区 |
| 事業番号 | 2 |
| 事業名 | 文化振興　事業 |

| 評価項目 | | 評価項目に対する各まちづくり事業の状況 | | 評価点数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 住民総意の事業立案 | 5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。<br>4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。<br>1 意見の聞き取りを実施しなかった。 | | 4 |
| 2 | 成果目標の達成度 | 成果目標 | ・陶町あ・うん落語会…80人<br>・陶町の歴史散策マップ見直し、加筆修正し作製<br>・うさぎ岩～てんぐ岩ルート整備、中馬街道整備 | 4 |
| | | 実績値 | ・陶町あ・うん落語会…56人<br>・陶町の歴史散策マップの完成<br>・うさぎ岩～てんぐ岩ルート整備実施、中馬街道史跡付近の草刈り実施 | |
| | | 達成度 | 5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上)<br>4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%)<br>3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%)<br>2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。<br>1 上記以外 | |
| 3 | まちづくり組織の強化 | 5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。<br>4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。<br>3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。<br>2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。<br>1 上記以外 | | 4 |
| 4 | 地域の課題解決 | 課題の内容 | 演芸・音楽鑑賞…交通の不便さもあり遠方に出掛けて芸術鑑賞をすることが困難な高齢者をはじめ、町内で鑑賞する機会を設けて町民の皆さんに楽しんでもらいたい。<br>陶町の歴史散策マップ作製…過去に作製されたマップの掲載内容を見直し。加筆修正、史跡等の新規追加をし改訂版として作製。 | 4 |
| | | 課題の解決状況 | 5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。<br>4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。<br>3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。<br>2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する)<br>1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し) | |
| 5 | 効果的な予算執行 | 5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。<br>4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。<br>3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。<br>2 あまり効果がなかった<br>1 まったく効果がなかった。 | | 5 |
| 6 | 地域のコミュニティ強化 | 5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。<br>4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。<br>3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。<br>2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。<br>1 上記以外 | | 4 |
| 合計点 | | | | 25 |

| | |
|---|---|
| 今後の事業展開の方向性 | 1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止 |
| 意見・感想など | 陶町の歴史散策マップを改訂し完成させた。令和6年度に作製した「観光マップ」、令和5年度に作製した「うさぎ岩～てんぐ岩登山ルートマップ」と共に、陶町の魅力を発信できる成果物となった。落語会とコンサートの隔年開催が町内住民をはじめ町外・市外の皆さんにも認識されるようになった。今後も陶町の魅力、歴史や文化、芸術に触れる機会を提供できるような活動を継続して行きたい。 |

# 夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　陶　地区

事業番号　3

事業名　環境美化　事業

| 評価項目 | | 評価項目に対する各まちづくり事業の状況 | | 評価点数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 住民総意の事業立案 | 5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。<br>4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。<br>1 意見の聞き取りを実施しなかった。 | | 4 |
| 2 | 成果目標の達成度 | 成果目標 | ポット移植、配布作業参加者　150人 | 3 |
| | | 実績値 | ポット移植、配布作業参加者　約130人 | |
| | | 達成度 | 5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上)<br>4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%)<br>3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%)<br>2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。<br>1 上記以外 | |
| 3 | まちづくり組織の強化 | 5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。<br>4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。<br>3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。<br>2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。<br>1 上記以外 | | 4 |
| 4 | 地域の課題解決 | 課題の内容 | 多くの花を配布するために、気候変動に適応し、苗の育成管理をする。 | 3 |
| | | 課題の解決状況 | 5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。<br>4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。<br>3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。<br>2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する)<br>1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し) | |
| 5 | 効果的な予算執行 | 5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。<br>4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。<br>3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。<br>2 あまり効果がなかった<br>1 まったく効果がなかった。 | | 5 |
| 6 | 地域のコミュニティ強化 | 5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。<br>4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。<br>3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。<br>2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。<br>1 上記以外 | | 3 |
| 合計点 | | | | 22 |
| 今後の事業展開の方向性 | | 1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止 | | |
| 意見・感想など | | 今年度は町民の希望者にも配布することが出来、とても良かった。 苗やハウスの管理を怠らず、みなさんに楽しんでいただけるよう協力して頑張りたい。 | | |

# 夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　陶　地区

事業番号　4

事業名　防災減災セーフティーネット 事業

| 評価項目 | | 評価項目に対する各まちづくり事業の状況 | | 評価点数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 住民総意の事業立案 | 5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。<br>4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。<br>2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。<br>1 意見の聞き取りを実施しなかった。 | | 3 |
| 2 | 成果目標の達成度 | 成果目標 | 防災減災教室 | 3 |
| | | 実績値 | 防災減災教室（73人） | |
| | | 達成度 | 5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。（120%以上）<br>4 実績値が成果指標の数値を上回った。（100%～120%）<br>3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。（90%～100%）<br>2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。<br>1 上記以外 | |
| 3 | まちづくり組織の強化 | 5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。<br>4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。<br>3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。<br>2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。<br>1 上記以外 | | 3 |
| 4 | 地域の課題解決 | 課題の内容 | 防災自主組織の強化 | 2 |
| | | 課題の解決状況 | 5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。<br>4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。<br>3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。<br>2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。（事業手法を見直し、引き続き展開する）<br>1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。（課題の見直し） | |
| 5 | 効果的な予算執行 | 5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。<br>4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。<br>3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。<br>2 あまり効果がなかった<br>1 まったく効果がなかった。 | | 3 |
| 6 | 地域のコミュニティ強化 | 5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。<br>4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。<br>3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。<br>2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。<br>1 上記以外 | | 3 |
| 合計点 | | | | 17 |
| 今後の事業展開の方向性 | | 1 拡充　(2 継続)　3 終了　4 廃止 | | |
| 意見・感想など | | 今後も大人から子どもまで参加できる防災訓練等を実施して、地域の防災組織がいざという時に実際に機能する組織を育てあげて行きたい。 | | |

環境美化事業








防災減災セーフティーネット事業





交流人口拡大事業








文化振興事業






